

平成28年9月14日  
株式会社 愛知銀行

## 社会貢献債（ソーシャルボンド）への投資について

株式会社愛知銀行（頭取 矢澤 勝幸）は、このたび、独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」）が本邦発行体として本邦市場において初めて発行するソーシャルボンド（10年債・発行総額200億円）のうち、当行は4億円を投資したことをお知らせします。

ソーシャルボンドとは、調達された資金が、基礎インフラ開発や社会サービスへのアクセス改善等、社会課題への対応を目的とした分野への投融資に利用されることを前提として発行される債券です。

JICAが発行する国際協力機構債券（JICA債）の資金使途は、有償資金協力事業に充当され、開発途上地域の経済・社会の開発、日本および国際経済社会の健全な発展のために活用されます。

当行は、今回の投資について、収益性の確保のみならず、社会貢献事業への支援も果たしうる手法であると位置づけており、JICAの有償資金協力事業を通じて、開発途上地域の経済・社会の開発、日本および国際経済社会の健全な発展のために活用されることを期待しております。

当行は、今後も適切なリスク管理のもとで、同様の投融資を継続的に実施していきます。

以 上